

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2013年1月～2023年7月31日の間に当院で心電図検査をされたすべての患者様

■ 研究課題名

標準12誘導心電図による心房細動推定モデルの検証研究

■ 研究実施期間

2023年4月7日～2025年03月31日

■ 当院の研究責任者(所属)

植島 大輔 (循環器内科)

■ 研究目的

心臓は心房と心室に分けられますが、心房がけいれんのように高頻度に興奮する疾患があり、心房細動と呼ばれます。心房細動は本邦で最も頻度の高い不整脈であり、重篤な脳梗塞を合併する可能性があることなどから、早期発見と予防的治療が望ましい疾患です。心房細動は心房内の伝導障害を基盤として発症しますが、この伝導障害を簡便に評価することは難しく、従来は特殊な心電図検査が必要でした。我々は、東京医科歯科大学病院に通院中の患者さん等を対象として、通常的心電図検査である標準12誘導心電図を用いて、人工知能(AI)を応用して心房内伝導障害を評価し、心房細動のリスクを評価する手法を確立しました。しかし、AIを用いたモデルでは、作成したモデルが正しいかどうかを、モデル作成に使用したものとは異なるデータで検証する必要があります。本研究では、AIを用いた心房細動推定モデルが正しく動作するか、亀田総合病院に通院または入院中の患者さんを対象として研究を行います。

本研究は当院と東京医科歯科大学循環器内科、フクダ電子株式会社の共同研究です。

■ データの収集・保管と個人情報の保護

2013年1月～2023年7月の間に亀田総合病院で記録された心電図データおよび心房細動の有無・合併疾患の有無・内服薬などの情報を、氏名などの個人情報を削除し研究用IDを付与した状態で診療記録より抽出します。得られたデータは東京医科歯科大学循環制御内科学研究室で保管され、本研究以外の用途には一切使用致しません。研究終了後10年を経過した時点で全てのデータは破棄いたします。また、本研究結果は将来的に他の新しい研究に二次利用する可能性があります。その際は新しい研究について倫理審査委員会の承認を得ます。

試料・情報の管理責任者：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科循環制御内科学 笹野

哲郎

■ 研究協力の任意性と撤回の自由

本研究へご協力頂かなかった場合でも、それによりあなたが不利益を被ることは全くありません。本研究にあなたのデータが使用されることに同意できない場合は、診療の際に申し出て頂くか、下記にご連絡下さい。

■ 研究成果の公表について

研究成果は、学術論文として発表し、また国内外の学会にて発表致します。また、研究成果を公表する場合においてもあなたの個人情報を使用することはありません。

■ 個人情報の保護と費用について

あなたの情報と計測結果は、暗号化された状態で取り扱われます。この研究によってあなたの個人情報が一般に漏れることはありません。本研究は運営費およびフクダ電子株式会社との共同研究契約に基づく研究費を用いて行われます。本研究を進める上で企業等との関係は適切であると本学から認められています。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）： 亀田総合病院 循環器内科 植島大輔

電話：04-7092-2211